



ぴよぴよ

2025年 1月
たかがみねこども園
北区鷹峯土天井町53
TEL: 491-3300

1月の予定

☆身長・体重をはかろう♪&友遊館で遊ぼう!

(1 / 8・水)

AM10:00~11:30

場所：友遊館

身長・体重をはかった後は友遊館で遊びます。

乳児用の計測器もご用意しています。



《来園の際のお願い》

園へお越しの際には、

- 事前に検温をしてください（保護者・お子さま）
- 発熱（37.5度以上）や風邪の症状（咳・鼻水・下痢など）がある場合は、利用をご遠慮ください。
- お茶などは各自でお持ちください。

ご協力よろしくお願ひいたします。

～おすすめ絵本～

『おもちのきもち』

作：かがくい ひろし

出版社：講談社

二段になった真っ白で大きなおもち。頭にはみかんとおめでたい扇子が。しかし、なんだか浮かぬ顔をしています。「かがみもち」にも悩みがあるのでしょうか。…それが、あるみたいです。どんな悩みなのか絵本を開いて見てみてください。



とても便利なスマートフォン、育児に活用している人も多いのではないのでしょうか。しかし、小さなお子さんがベビーカーに乗りながらスマートフォンを見ていたり、お子さんが遊んでいてもママはスマートフォンばかり見ているという光景をよく見かけます。ご家庭の生活スタイルに合わせて、スマートフォンやテレビとの付き合い方を考えてみませんか。

0～1歳

ポイント① 授乳中は赤ちゃんとも目を合わせてみましょう！

赤ちゃんは特に30cmくらい離れた人の顔に注目し、授乳中の親の顔をよく見ています。授乳中は赤ちゃんの様子を見ながら、目を見て話しかけることが大切です。スマートフォンを使いながらの授乳はやめましょう。親とのやりとりの積み重ねが赤ちゃんのコミュニケーション能力を育てます。

② お子さんの顔を見て話しかけましょう

大人がスマートフォンに夢中で、お子さんとのやりとりが少なくなっていますか？子どもは大人の目線や表情をよく見てマネし、コミュニケーションを学んでいきます。「アーア」「ママ」「パパ」など声を出したときは、お話ししてあげましょう。親子の会話は言葉とコミュニケーションの発達にとっても大切です。

乳幼児

ポイント① 寝る前のスマホはやめましょう

スマートフォンの画面から出るブルーライトを寝る前に浴びると、眠りにくくなったり、睡眠の質が下がったり、生活リズムが崩れたりします。良い睡眠は子どもの成長に大切です。

② 見る力・感じる力にも悪影響が…

画面越しではなく、散歩や外遊びなどで実際に「見て」「触れて」「匂いを感じること」で、より感動したり共感したりできます。また、体を動かすことで体力や運動能力も育みます。

③ 視力が発達する時期です

子どもの視力は、3歳頃まで急速に発達し、6歳頃になると大人くらいの視力になります。テレビやスマートフォンなどの小さな画面を見る時間が長いと、視力の発達を妨げ、悪化にもつながりますので注意しましょう。

スマートフォンを使用するときには、ご家庭でルールを決めましょう。お子さんに言われるままスマートフォンを渡したり、テレビをつけたままにするのではなく、使用する時間を決めたり、一人で見せるのではなく、パパやママと一緒に見たりするといいですね。

